

## 豊山町子ども・子育て支援事業計画の令和4年度取組状況

実施の度合いについては、取組実績があるものは「○」、検討課題があるものは「●」とした。

	事業名	計画関連ページ	事業概要	担当	令和4年度 量の見込み	実績値	取組状況	実施の 度合い																				
教育・保育																												
1	教育ニーズ	83	1号認定、教育ニーズが強い2号認定	学校教育課	171人	(R3.5.1) 220人 (R4.5.1) 212人	・量の見込みを上回っているものの、町内私立幼稚園・町外私立幼稚園等で対応した。	○																				
2	保育ニーズ： 2号認定	83	保育所での保育を実施する。	子ども 応援課	3～5歳 303人	(R3.4.1) 261人 (R4.4.1) 265人	・年度を通じて待機児童はゼロであった。	○																				
3	保育ニーズ： 3号認定	84-85	保育所での保育を実施する。	子ども 応援課	1・2歳 140人 0歳 18人	(R3.4.1 現在) 1・2歳 112人 0歳 13人 (R4.4.1 現在) 1・2歳 105人 0歳 10人	<p>・年度当初においては、待機児童ゼロであった。</p> <p>・毎年度、年度途中に発生していた0、1歳児の待機児童対策のため、青山保育園において0、1歳児保育を令和4年10月11日から開始した。定員は0歳児3人、1歳児6人。</p> <p>年度途中の待機児童数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>R3.3.1 現在</th> <th>R4.3.1 現在</th> <th>R5.1.1 現在</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0歳児</td> <td>8人</td> <td>4人</td> <td>4人</td> </tr> <tr> <td>1歳児</td> <td>1人</td> <td>3人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>2歳児</td> <td>1人</td> <td>0人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10人</td> <td>7人</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table>		R3.3.1 現在	R4.3.1 現在	R5.1.1 現在	0歳児	8人	4人	4人	1歳児	1人	3人	0人	2歳児	1人	0人	1人	合計	10人	7人	5人	●
	R3.3.1 現在	R4.3.1 現在	R5.1.1 現在																									
0歳児	8人	4人	4人																									
1歳児	1人	3人	0人																									
2歳児	1人	0人	1人																									
合計	10人	7人	5人																									
地域子ども・子育て事業																												
4	長時間保育（時間外 保育事業）	86	保育認定を受けた子どもについて、通常の保育時間を 超えて保育を実施する。	子ども 応援課	月 35人	(R4.3) 月 25人 (R4.12) 月 39人	・利用者は、ほぼ量の見込みどおりである。	○																				
5	一時預かり事業（幼 稚園型）	87	通常の教育時間の前後や長期休業期間中等に、保護者 の要請に応じて、希望者を対象に実施する。	幼稚園	7,031	(R3.4-R4.3) 5,607 (R4.4-R4.12) 3,117	<p>・一年を通し、新型コロナウイルス感染症の影響もあり、量の見込みを大きく下回った。</p> <p>・令和4年度は令和3年度と比べ、利用者が減少した。</p> <p>・ニーズに概ね対応している。お盆・年末年始などのニーズへの対応が課題である。</p>	○																				
6	一時預かり事業（幼 稚園型を除く）	88	保護者が冠婚葬祭や育児疲れなどの理由により、家庭 での保育が一時的に困難となった乳児・幼児について、 主として昼間、保育園その他の場所で一時的に預かる。	子ども 応援課	延 1,320人	(R3.4-R4.3) 延 952 (R4.4-R4.12) 延 762	<p>・量の見込みには達しないのは、新型コロナウイルス感染症の影響もあると思われる。</p> <p>・ニーズに概ね対応しているものの、お盆・年末年始・年度末など、幼稚園利用者の申込み が集中する時期は、定員を超える日がある。</p>	●																				
7	子育て短期支援事業 (ショートステイ、トリックステイ)	89	保護者が、疾病・疲労等身体上・精神上・環境上の理 由により児童の養育が困難となった場合等に、児童養護 施設等、保護を適切に行うことができる施設において養 育・保護（宿泊を伴う）を行う事業です。	子ども 応援課	0人	0人	令和5年度より実施予定。養育困難な子育て家庭の他、保護者のレスパイトを目的に一時的 に短期入所を委託する。	○																				
8	病児・病後児 保育事業	90	保護者の子育てと就労の両立を支援するため、ケガや 病気の回復期にあるお子さんを一時的に専門施設にお いて預かる。	子ども 応援課	0人	0人	<p>・令和5年2月より病後児保育事業開始。</p> <p>・病児保育については、小牧市内と北名古屋市内の民間病児保育事業所の利用案内を、令和 4年度から暮らしの便利帳に掲載。</p>	○																				
9	ファミリー・サポー ト・センター事業	91	育児の援助を依頼したい人（依頼会員）と協力したい 人（提供会員）が会員となって一時的、臨時的に、有償 で子どもを自宅で預かる。	子ども 応援課	延べ活動件数 140件	(R3.4-R4.3) 144件 (R4.4-R5.1) 75件	<p>・令和3年度に比べ、利用件数は減少している。</p> <p>・会員数は、依頼会員82人、提供会員25人、両方会員17人となっている（R5.1現在）。</p> <p>・提供会員+両方会員の人数は42人で、増加傾向にあり、ニーズに対応できている。</p> <p>・「おしゃべりテラス」などの保護者の集う場づくりにも取り組んでおり、会員数の増加に つなげている。</p>	○																				
10	地域子育て 支援拠点事業	92	乳幼児とその保護者が相互の交流を行う場所を開設 し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の 援助を行う。	総合福祉 センター	3箇所 延 8,333人 (1箇所あたり)	3箇所 (R3.4.1-R4.3) 延 15,073人 (R4.4-R4.12) 延 13,417人	<p>・児童館を利用した乳幼児、保護者、小中学生の人数である。</p> <p>・量の見込みを上回っている。</p> <p>・平成27年度から、さざんか児童館に指定管理者制度を導入している。</p> <p>・令和3年度から、しいの木児童センター・ひまわり児童館にも指定管理者制度を導入し た。</p> <p>・令和5年2月1日から、児童館イベントのアプリからの予約受付を開始。</p>	○																				

## 資料 1

11	乳児家庭 全戸訪問事業	93	①生後4か月までの乳児がいる全ての家庭を訪問し、乳児やその保護者の心身の状況、養育環境を把握する。 ②子育てに関する情報提供を行うとともに、支援が必要な家庭に対して適切なサービスの提供に結びつける。	保健 センター	延べ訪問件数 120 件	R3. 4-R4. 3) 115 件 (R4. 4-12) 87 件	・訪問人数は、出生数減少のため、減少している。 ・生後2か月頃の乳児を持つ家庭に対して、全戸訪問している（拒否家庭を除く）。	○
12	養育支援 訪問事業等	94	養育支援が特に必要な家庭を訪問して、保護者の育児・家事等の養育能力を向上させるための支援（相談支援、育児・家事援助など）を実施する。	保健 センター 子ども 応援課	延べ訪問件数 20 件	R3. 4-R4. 3) 14 件 (R4. 4. -12) 14 件	・令和3年度から、産後の育児不安や心身の不調がある方が、医療機関で心身のケアや育児相談・指導を受けることができる「産後ケア事業」を開始した（利用実績なし）。 ・令和3年度から、産前産後にかけて体調不良等により家事を行うことが困難な世帯に対してヘルパーを派遣する「産前・産後ヘルパー派遣事業」を開始した。 実績：登録：4件、派遣回数6回（R3. 4～R4. 3） 実績：登録：6件、派遣回数6回（R4. 4～R5. 1）	○
13	妊婦健診	95	母子保健法第13条に基づき、妊婦・胎児の健康増進と妊婦の生活習慣改善を目的として健康診査を実施する。	保健 センター	妊娠届け出数 110 件	(R3. 4-R4. 3) 125 件 (R4. 4-12) 78 件	・妊産婦・乳児健康診査費の補助のため、妊娠届け出時に、妊婦健康診査14回、子宮頸がん検診1回、産婦健康診査1回、乳児健康診査2回、新生児聴覚検査1回の受診券を発行 ・令和3年度から、多胎妊婦に対し上限5回分の妊婦健康診査の追加補助を開始	○
14	放課後児童クラブ	96	保護者が就業等により昼間家庭にいない小学生を対象に、指導員の活動支援のもと、授業が終わった後の遊びや生活の場を提供する。	子ども 応援課	登録人数 236 人	(R3. 4) 238 人 (R4. 1) 198 人 (R4. 4) 248 人 (R5. 1) 237 人	・登録者数は、年度初めや夏休み期間に増加する傾向がある。実際に利用する人数は登録者数の6割～7割である。 ・令和5年度の予定 ・放課後児童クラブと放課後子ども教室の重複登録を可能とする。 ・放課後子ども教室は、令和4年度の「週2回、午後4時まで」から「週5回、午後4時30分まで」に拡充予定。 ・志水なかよし会は一体化。	○
15	利用者支援事業	99	教育・保育施設や地域の子育て支援事業等の情報提供、相談・助言、関係機関との連絡調整等を行う。	子ども 応援課	2 箇所	2 箇所	・平成29年度から子どもや保護者の身近な場所(子ども応援課と保健センターの窓口)に、専任の相談員を配置し、教育・保育・保健などに関する情報提供や相談・助言などを行っている。 ・子育てに関する相談は、子ども応援課・保育園・児童館・保健センターなどで受け付けている。 ・子育てアプリ「K i k o t t o」を令和4年10月17日から開始した。（リーフレット参照） ・予約が必要な相談（県職員による子育て相談、ひとり親家庭支援・就業相談）について、子育てアプリからの予約受付も令和5年2月1日から開始。 ・役場子ども応援課に「きこっとひろば」を令和4年10月に開設した。ベビーベッド・貸出し用ベビーカーも設置。	○

